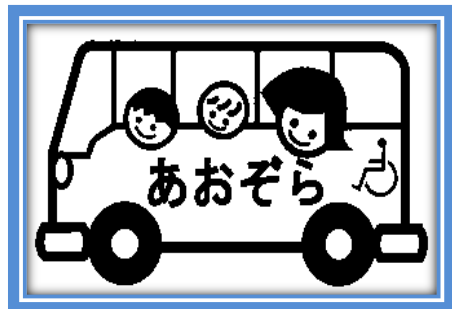


あ お ぞ ら

【第110号】 平成24年 新春号

発行日 2012年1月27日

協力：朗読ボランティア 《ういろいろの会》



新年のご挨拶

理事長 宇田邦宏



年頭にあたり、NPO 法人みたかハンディキャブの運営や活動に皆様の多大のご理解とご支援をいただき心より厚く感謝を申し上げます。昨年は東日本大震災や大型台風による豪雨など未曾有の災害に遭遇し、これまでにない不安に苛まれた一年を経験しました。

国内の厳しい状況にあるなか、

1. 理事会の諮問に基づき、会員有志の検討委員会を設け、下記の見直しを開始しました。
 - ①運行利用規定を利用される方々の利便性を重視した見直し
 - ②運行スケジュールなど運転を的確に行う事務処理システムの見直し
 - ③利用規定改定に伴うキャブの活動を広く紹介するパンフレットの刷新
2. 外部有識者による助言を受け、キャブの財務・経理の適正な処理方法の確立等々のキャブの活動を一層の充実を図る目的で諸課題を検討し、具体的な成果を得ることができました。

また、11年余活躍したH号車に替わる福祉車両トヨタ製「NOAH（ノア）」を禅林寺龍華会基金様より寄贈していただき、運行の充実化が実現することになりました。このように平成24年が、希望に満ち勇気の湧くスタートラインに立つことができることを皆様とともに喜びキャブの飛躍の年となることを誓い、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

冬の華



あおぞら新H号車 贈呈出発式



新H号車の寄贈式・出発式 12月18日(日)

2011年最終の月例会終了後、坂本Voの司会で、清原三鷹市長をはじめ来賓の皆様から祝辞を頂き、禅林寺の木村住職から宇田理事長に、新H号車の鍵が手渡され新車両の寄贈式が行われました。スライド映像を見ながら、坂本Voによる「新H号車の紹介」と宇田理事長による「旧H号車寄贈報告」がありました。報告の際、今なお3.11の被災の爪痕が残る道路状況等がスクリーンに写し出されました。場所を会議室から新車が待機する駐車場に移し、望月Voと東垣Voによる「トヨタ・ノア」のデモンストレーションが行われました。デモには利用会員の神山様にご協力いただきました。車イスを使用されている神山様は電動スロープで、介助の奥様はステップで乗車し、来賓の皆様によるテープカットの後、帰宅するお二人を参加者全員で見送り、1時間ほどの式を終えました。師走の寒い中、多くの皆様にお集まり頂き「新H号車の寄贈式と出発式」を無事に執り行うことができました。どうも有難うございました。これからも「みたかハンディキャブ」をご支援の程、よろしくお願い致します。

なお、旧H号車寄贈先であります社会福祉法人「愛恵会」（岩手県釜石市鶴住居町/うのすまいちょう）が復帰再開するデイサービスの利用者代表でおられる、菊池 豊様から礼状を頂いております。我々の慣れ親しんだ旧H号車が、被災された方々の足となって貢献していることを思うと、温かい気持ちに包まれます

◆利用会員の皆様へ◆

みたかハンディキャブの利用を希望される方をご紹介します。

- ☆ 障がい者・高齢者で移動にお困りの方
- ☆ 電車やバスのご利用がお一人では難しい方
- ☆ 透析患者で常時通院なさる方
- ☆ 目的地まで単独歩行の困難な方



キャリーカーでいざ釜石に向かう



愛恵会前にて（愛恵会理事長・宇田・菅野・東垣・望月の各氏）

釜石道中記（旧H号車 寄贈搬送の旅）

運行部長 望月 栄成

平成23年11月26日土曜日 夜も明けきらぬ早朝5時にボランティアセンターを車2台で出発。旧H号車を載せたキャリーカーに菅野・東垣兩名、伴走のC号車に宇田理事長・望月の兩名、計4名。行程は、大泉から外環自動車道に入り川口JCTを経由し、東北自動車道を一路、岩手県一関に向かう。福島県矢吹町辺りから高速道路の壁が歪んでいたり、瓦屋根に青いビニールシートが沢山被せてあるのや、屋根が新しくなっていたりしているのが散見され印象的でした。一関で高速を下り、国道284号線で気仙沼、陸前高田、大船渡、釜石と海岸線を走行したが、道路の両側は、ガレキが木材、金属類、自動車類と分別整理されて、テレビ、新聞で観た光景とは異なり、被災からの時間の経過と厳しい道のりとなる復興への息吹を感じた。海は、あくまでも蒼く綺麗で穏やかな眺めでしたが、所々に鉄材やタンクの壊れたのが散在しておりあの日の惨状のなごりを示していました。初日は、釜石市で宿をとり、翌朝、三鷹市役所から依頼され搬送した品物を降ろした後、鶴住居町にある社会福祉法人「愛恵会」へ旧H号車を贈呈しました。喜んで頂きました。帰路の途中、遠野で昼食をとりましたが、「海鮮丼」を注文したところ、600円と安くイクラや刺身がテコ盛りで、得した気分になりました。東北自動車道へは花巻ICから入り、三鷹への到着は夜になりましたが無事に帰還。往路所要10時間、帰路11時間、往復の走行距離は1,280Kmの強行軍でした。もしも、今回同様の搬送があるときは、私自身は新幹線とバスにします。 疲れました！！

礼状紹介

拝啓

この度は、心暖まる皆様のお心尽しの贈物を御恵贈下さいまして誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。当地はこれから寒さに向かう季節でありますので 皆様のお蔭をもちまして、雨風に負けず暖かく通うことができますことが何よりの喜びであります。本当に有難うございました。私達も災害にめげずに復興の心意気を忘れずに頑張りたいとお願いいたして居ります。

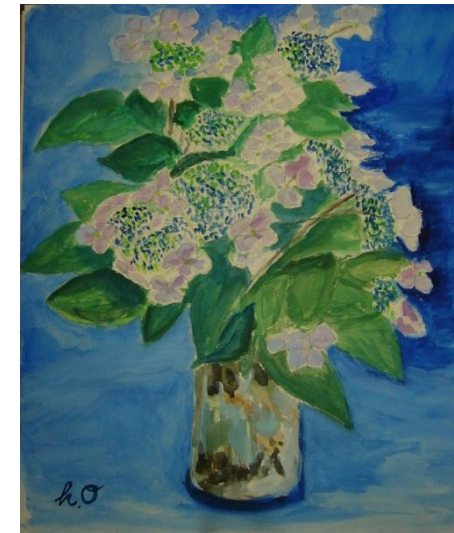
どうも有難うございました。乱筆乱文にて失礼いたしました。先ずは御礼のご挨拶を申し上げます。 敬具

平成23年11月23日

利用者の代表 菊池 豊

報告：12月20日、三鷹駅前通りで行った募金活動で戴いた一部を釜石市にお渡ししたところ、釜石市市長より礼状を頂戴しました。誌面の関係で原文は割愛させていただきます。

利用会員 小田島ハルエさんの絵画作品



2000年より、みたかハンディキャブの利用会員になるとともに、編み物と水彩画を始めました。キャブの送迎の助けを借り、今でもこうして絵を描いています。若い時、幼稚園の先生をしていた頃、子供たちに飛行機や軍艦を描いてあげたことを思い出します。耳が遠くなっているので、家の中で会話するのはいいのですが、絵画教室ではトンチンカンな返事で先生たちを困らせています。今では遠出しなくて自宅で友達との会話を楽しんでいます。毎日、朝九時には娘に、夜八時には息子に電話して元気にしていることを知らせています。



プロフィール

大正5年生まれ 現在96歳
75歳より立川高島屋「友の会」の透明水彩を始める。
平成3年9月から平成11年7月まで学ぶ。
平成13年3月から連雀コミセン「彩の会」で水彩画を学び、93歳の時、連雀コミセンで個展を開き、現在に至る。

トピックス 1

現職理事任期満了に伴う 平成24・25年度 理事改選投票選挙を正会員間で実施中
1月31日投票締め切り後、2月6日に開票を予定（選挙管理委員会）
新たに新理事候補者11名が選出されます。後日、新理事による互選で正副理事長および各担当理事が内定します。併せて新監事も選出されます。
新体制は実質4月1日よりスタートとなりますが、24年総会の承認を受けて正式に決定されます。

トピックス 2

グループ内外の要請に基づき、長年懸案でありました運行利用規定（ルール）の改定に向けての作業検討会が、昨年12月に発足しました。
現在、会合を重ねており、今年4月の総会の議を経て、次年度から新利用規定の運用を開始すべく準備を進めております。現行の規制を緩和する方向で、更に利用し易い仕組みづくりをめざします。サービスの向上とともに、利用者各位には、適正な受益者負担も併せてお願いすることになりますので、ご理解とご協力をお願いします。

ベテランドライバーの思い

ハンディキャブのボランティア20年

はんざわ
榛澤 勇



30年ほど前に、ボランティアセンターにアマチュア無線の無線局を立ち上げた。そこで、発足間もないハンディキャブのボランティア活動を紹介されましたが、なかなかハンディキャブに飛び込めずにいました。

時代は変わり、私の仕事が週2日の休みの、完全週休2日制となった。そこで、清水の舞台から飛び降りる思いで、キャブの活動を覗いてみました。先輩の皆が、親切に迎えてくれ、なんとか仲間に入れました。その後、まもなく会計を任されて、私なりに、一生懸命になりすぎ、随分、嫌われた時期もありました。

それでも今は、ハンディキャブを利用していただく方に喜んでもらえるのが一番。それに尽きると思い、他の事は考えないようにしています。自分の性格から、5年ぐらいいは続けられるかなと思っていましたが、お陰様で、多くの皆様と出会い、この夏で20年のボランティアが、楽しく続けられました。それに、付録で警視庁から無事故、無違反の優良運転者の表彰もいただきました。

いつ起こすか分からない交通事故に細心の注意を払い、もう少し運転ボランティアを続けたいと思います。

ベテランドライバーへのインタビュー

小木曾 良治



活動の信条

利用者さんに、喜んでもらい、満足いただける内容の自分、キャブでありたい。

後輩への助言

皆さん、ほとんどの方が、定年後の活動の場としているわけだが、お互いの挨拶が欠ける傾向がみられる。良好な人間関係は挨拶から始まり挨拶で終わるもの

キャブへの注文

以前は、運行後に事務所応接にてボランティア同士でよく歓談したものだ。最近の傾向は、運行が終わるとすぐに帰ってしまう。雑談の機会は少なくなり、貴重な情報交換の場が失われていて残念だ。

運行コーディネーターひと言コーナー（予約キャンセルについて）

日常の運行に際して、年間378件の予約のキャンセルがあります。キャブ年間運行回数5906件に対して6.4%相当の比率です。（前年度実績）止むを得ない事情によるキャンセルが、ほとんどと理解しておりますが、直前のキャンセルは、運行計画の修正による事務的損失と予定の時間帯を確保していたドライバーの日程変更をきたし、その影響は少なくないものがあります。万止むを得ない事情以外のキャンセルは、お控え下さい。なお今後、予約数制限の緩和やサービスの向上を図るべく検討を進めていますが、同時に、キャンセル料導入も併せて検討しております。

新春キャブパロディ

ある運転ボランティアの

「雨にも負けず」



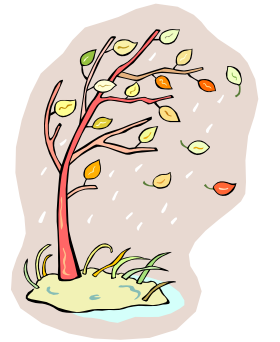
雨にも負けず
風にも負けず
雪にも夏の暑さにも負ける
貧弱な身体をもち
やる気はなく
決して動かず
いつも静かに怒っている
一日に四合の酒のみ
コンビニ弁当と少しの飴をなめ
あらゆることに自分だけ勘定にいれて
よく見聞きもせず、分からず
そして忘れ
小さく粗末な事務所にたむろして
北の図書館にうるさい子供がいれば
行って怒鳴りつけ



南の道路に死にそうな人あれば
行って介抱せず
みんなにデクノボウと呼ばれ
褒められもせず
手当もあまり貰えず
苦にもされて

そうゆうものに
わたしはなりたくない

〇〇澤 嫌爺



おまかせください!

サミットさんの前のガソリンスタンド

洗車、車検、整備

タイヤ、オイル、キズヘコミ修理

Dr. Driveセルフ三鷹店



名刺・はがき・封筒・
チラシ等の印刷
(データ持込可)
印章・各種ゴム印
ラミネート加工等
全てがスピード対応!!
とにかく便利なお店です。
是非一度ご来店ください。
<http://seibundo-n.com>

文具・事務用品

誠文堂

TEL: 042-422-9447
西東京市谷戸町2-9-3

平成24年度一泊交流会のお知らせ

来年度の一泊交流会を計画しましたので、お知らせ致します。

- ☆ 実施日 平成24年6月2日(土)～6月3日(日)
- ☆ 宿泊場所 奥武蔵「あじさい館」 埼玉県飯能市吾野72 Tel 042-978-2888
- ☆ 見学場所 秩父神社 秩父まつり会館等

昨秋日帰り交流会は、日高市のサイボクハム、今回は飯能市、秩父市と埼玉県が続きますが、両市共に首都圏近くにあつて、まだまだ緑豊かな、のどかな所です。

きっと、初夏の自然の美しさに癒されることと思います。

奥武蔵「あじさい館」は車椅子利用者、シニアに優しいバリアフリー対応の施設です。秩父まつり会館は日本三大曳山祭の一つとして名高い『秩父夜祭』で使われる、笠鉾や資料が展示され、ハイビジョン映像でいながらにして夜祭の雰囲気を感じられます。そして、会館の前が秩父神社です。秩父神社は江戸時代建立の有形文化財で、古式豊かな雰囲気です。

こちらでも車椅子で参拝できます。

この他にも、お買物場所、見学場所など、まだまだ検討中ですので、旅行費用、応募方法など含めて詳しいお知らせは、4月発行のあおぞら春季号にてご案内致します。



平成24年 予定される主な年間スケジュール

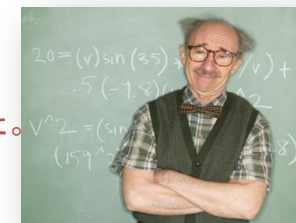
- 1月28日(土) ボランティアセンター新春交流会
- 2月 6日(月) 平成24・25年度 理事選挙開票 新理事候補選出
- 25・26日(土・日) ボランティア研修 於 青梅かんぼの宿
- 4月22日(日) 平成24年総会・懇親会
- 6月2・3日(土・日) 一泊交流会 (奥武蔵・あじさい館)
- 7月下旬 みたかふれあい夏祭り参加 (駅前商店街主催)
- ボランティアセンター納涼祭
- 9月中旬 敬老の集い 送迎協力参加
- 11月上旬 日帰り交流会 (未定)
- 定例会 毎月第2日曜日(理事会・運行部会) 毎月第4日曜日(月例会)



キャブ小話二題

登校

ある早朝のこと、S君の母親が息子を起こすために部屋に入って言った。
 「起きなさい！ 学校に行く時間ですよ！」
 「なんで、お母さん。学校なんか行きたくないよ！」
 「なぜ行きたくないの？理由を言いなさい！」
 「生徒たちは僕のこと嫌っているし、それに先生まで僕のこと嫌ってるんだよ！」
 「そんな理由になってないわよ。さあ、早く起きて支度しなさい！」
 「それじゃあ、僕が学校に行かなきゃならない理由を言ってよ！」
 「まず、あなたは60歳でしょう。それから校長先生でしょう！」



行き倒れ

三鷹中央通りで男が倒れていた。すぐに人だかりができた。
 「気付けにブランデーを飲ませるといいわ。」と若い女性。
 「日陰に移す方が先よ！」と老婦人。
 「いや、病院に連れて行こう。」と中年の男
 突然、倒れていた東垣さんが、目を覚まして言った。
 「うるさい！ みんな娘さんの言うことを聞くんだ！」



きみまる

編集後記

平成24年新春号をお送りします。
 この交流誌は、ハンディキャブの活動を通じて、年間4回発行する相互交流の場です。
 お読み頂いております利用会員、賛助会員、ボランティア会員の皆様方の中で
 随筆、詩、写真、絵画、体験談、心に残る思い出、出来事、感想等、人生経験の豊かな方々が、
 気安く、ためらわずに寄稿下さって
 仲間の皆さんと思いを共有させて頂くことは、
 有意義で得難い機会だと思います。
 次号以降、是非ご参加頂ければ幸いです。

A・I・O

発行

NPO法人 **みたかハンディキャブ**
 〒181-0012 三鷹市上連雀8-3-10
 みたかボランティアセンター2階
 TEL 0422-41-0185
 FAX 0422-41-0274
 E-mail: m-cab@parkcity.ne.jp
 ホームページ: みたかハンディキャブ

ふぐ・うなぎ・一品料理



《大小宴会・慶祝・佛事にご利用ください》

定休日、毎週水曜日

☎/FAX 0422-79-3568

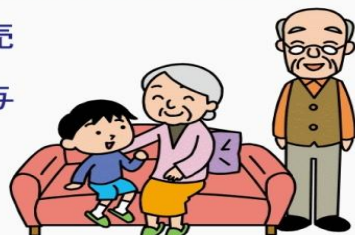
三鷹市野崎1-22-17(野崎交差点際)

株式会社 サカイ・ヘルスケア

私たち毎日の生活を支え、人を明るくする
 元気にする福祉用具を提案します。

- 福祉用具販売
- 住宅改修
- 福祉用具貸与

定休日
 日曜・祝日
 年末年始



＜サカイ・ヘルスケア三鷹店＞
 三鷹市下連雀9-3-15
 Tel 0422-42-6811 Fax 0422-41-2722

指定介護老人福祉施設 **みたか紫水園**

新川・中原地域の高齢者相談支援センターです。
 温かいふれあい 思いやりの心でサポートします。



お気軽にご相談下さい。
 東京都三鷹市新川5丁目6番31号 TEL: 0422(40)7201